

答えと解説

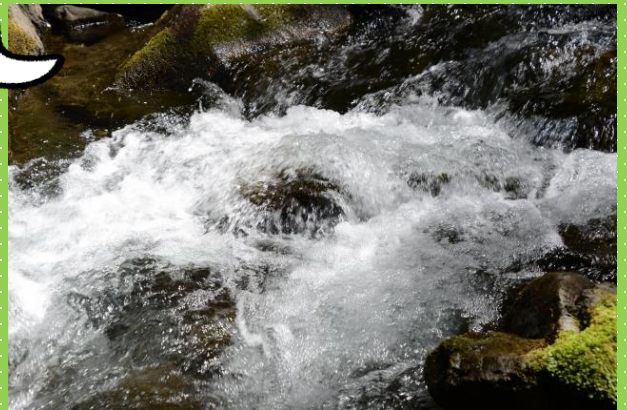


- ① 上流では雨がふっていたり、ダムでの放水で、一気に水が増えることもあります。
- ② 川の合流地点は、複雑な波や、流れが起こります。
- ③ ぬれた石はコケですべりやすいです。
- ④ 倒木などにひっかかると、水の重さで身動きがとれなくなります。
- ⑤ 中州（川の中で、土や砂がつもっているところ）は、急に水が増えると岸に戻れなくなります。

危険な場所はほかにもあります ⚠

ホワイト・ウォーター

激流のある箇所などで、白く泡立っている水のこと。人は、肺に空気がある限り水より比重が軽く、水に浮くことができますが、約半分が空気構成されるホワイト・ウォーターの中では、浮力が減少し浮きにくくなります。ライフジャケットを着用していても十分な浮力が得られません。



岩のうしろ



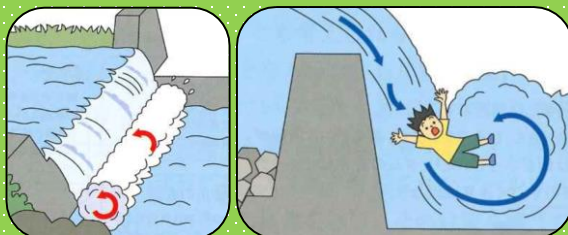
岩などのうしろは、川の本流とは逆に向かう流れが生じるので、流されたときの避難所にもなりますが、一度入ると、脱出できなくなることもあります。

きょうきやく
橋脚

橋を支える脚のこと。
橋脚のまわりでは、いろいろな流れが発生することが多いため、引っかかると水の圧力で動けなくなります。



えんてい
堰堤



砂防や貯水の目的で設置された小型で落差の小さなダムのこと。
堰堤の直下では上方向に反転する強力なぐるぐる回るような流れが発生し、これに捕捉されると脱出が困難になります。



命を守るために ライフジャケットを着よう!

ライフジャケット(救命胴衣)は、水の事故から命を守る資器材です。
身体を水に浮かせ、体温を保ち、ぶつかったときのショックをやわらげます。
水辺付近で活動する際には必ず身につけましょう。

⚠️ ライフジャケット着用時の注意点

- 自身のサイズにあったものを使用しましょう
- ベルトやストラップ、チャックなどがしっかり固定するようにしましょう
- 視認性のあるもの(目立つ色)を選びましょう
- 使用する前に必ず安全点検をしましょう



※ 幼児向け



※ 膨張式